

◆職場内家庭教育研修会◆

特定非営利活動法人 愛知ネット

日時：令和7年2月27日(木) 午後2時00分～
会場：安城市民交流センター
講師：椋山女学園大学教育学部教授
伊藤博美氏
演題：
『家庭内・職場内の
よりよいコミュニケーションづくりに向けて』



防災、被災地支援と社会教育等に携わる特定非営利活動法人愛知ネットの職員の方々を対象に研修会が開催されました。「勤務場所を離れられないが是非とも参加したい」という方のためにオンライン配信も行われ、会場参加の9名に加えて、5名の方がオンラインで参加されました。

冒頭、「家庭、学校、NPOにおけるコミュニケーションの各研究から自身を取り巻く関係性に目を向けてコミュニケーションのありようを考えよう」というねらいが示され、「不登校気味の娘や不

登校に理解を示さない夫、家庭環境を問題視する友人などに悩む『私』はどうしたらよいのか」について考えることから研修が始まりました。

その後、家庭内コミュニケーションの研究からは、悪循環に陥ったときの対処やコミュニケーションスキルを高める四つの方策、学校に関わる研究からは、“仲介”を活用して対話が活性化

した成功例、そしてNPOに関する研究からは、当事者以外の“アクター”を取り込むことの大切さを紹介していただきました。

まとめの段階では不登校気味の娘をもつ「私」の問題に立ち返り、適切な仲介者を取り込み、互いの思いを尊重しながら話し合うことが、よりよいコミュニケーションとなり、問題解決につながると教えていただきました。

参加者による事後アンケートの記述からは、参加者が様々なことを学ぶことができたことがうかがわれ、大変有意義な研修会となりました。



オンライン配信もしました

皆さん集中して聞かれていました

参加された方々の感想より

- 身近に起こりうる内容（問題）を具体的に解説していただけてとても参考になりました。
- 一つの事例に対して、どのような対応が考えられるのか、様々な理論について具体的な説明をしていただき、しっかりと考えることができました。
- いつもその場での対応でしかありません。これから問題の明確化も考えつつ、先のことを考えられるようになりたい、と思いました。